

鍛錬坂



奈留高等学校だより
第 90 号

節 目

校長 下 釜 祐 保



1年は360日。そこで、太陽の周りを1日で公転する中心角を1°と決める。古代バビロニア人が考えた、1周が360度の角度の測り方「度数法」の定義です。

宇宙の彼方から太陽と地球を見ると、今日も昨日より1°だけ動いた。翌日もまた1°だけ動く。毎日毎日、地球は自然の原則に従って同じことを繰り返します。

一方、私たちの生活も、毎日同じ行動の繰り返し。朝起きて、学校に行って、帰って、夜に寝る。仕事を始めたら、学校が職場に変わり、結局、同じことを繰り返す。毎日が、刺激的で、新しいことの発見の連続であればいいのですが、必ずしもそういう毎日を過ごしている訳ではない。私たちの人生も、1日1°の地球の公転と同じ「繰り返し」なのかも知れません。

そこで、人生が単なる「繰り返し」ではもったいないと、時の流れに「節目」という知恵を考えた。過去を振り返り、これからを考える機会として「節目」を作ったのです。

まもなく、正月です。新しい年に変わります。

「一年の計は元旦にあり」といいます。大きな節目です。大きなチャンスです。

この1年の本校へのご支援とご協力に感謝し、間近に迫った正月が、奈留高の更なる大きなステップ・アップの節目となることを期待して、今年を締めくくりたいと思います。

どうぞ、奈留高が、そして奈留島が、来年もさらに良い年になりますように。



事務室より



電力の需給は全国的に依然厳しい状態です。夏に引き続き、冬も節電に心がけましょう。冬は電灯を点ける時間が長くなります。必要のない明りは努めて消すようにしましょう。

1・2学年より 修学旅行に行ってきました♪

旅から帰って来た時の、生徒たちの笑顔が旅の充実を物語っていたことと思います。保護者の皆様、そして旅先で出会ったたくさんの方々のお蔭で、一生の思い出に残る素敵な経験をたくさん手に入れてきました。少ない紙面ですが、生徒たちの感想を思い出のスナップと

京都タクシー研修にて。
本物の金閣寺は想像以上の美しさ。日本の歴史と文化の素晴らしさを目の当たりにして、日本を誇らしく感じました。案内して下さった運転手さんの知識の多さ、プロ意識の高さにも感激。こんなカッコいい大人になりたいです。

高野山奥の院散策では、歴史の深さに感動し、これからも大事に守っていかなければ、と思いました。朝の勤行体験では、ご住職のお話を聞いて、「世界に唯一無二の自分」について考えることができました。



長崎出身のバスガイドさんと、地元を離れて頑張っている二十歳のガイドさんは、ちょうど私たちの数年後の姿とも重なります。お別れの時はお互い泣けてしまいました。

秀吉にあやかって、2014年、取りたいなあ〜、天下…。



USJではお腹いっぱい楽しみました。友達の良いところたくさん発見。イルミネーションもとてもきれいでした。



ともにご紹介します。

3学年より

早いもので2013年も残すところあと数日となりました。保護者の皆様、地域の皆様、この1年、いつも生徒たちを、奈留高を温かく見守り、励ましていただき、ありがとうございました。

3年生にとっては、2学期は進路実現に向けた勝負本番の時期でしたが、生徒一人一人が粘り強く学習に取り組んできた結果、就職・短大・専門学校の既受験者はこれまでに全員が進路決定することができました。年明けにはセンター試験も控えています。全員の進路実現に向けて最後の追い込みの時です。応援よろしくお願ひします。

学期末には風邪をひく生徒が多く見られました。冬休み中も規則正しい生活リズムを守り、体調管理に留意するように、ご家庭でもご指導いただければと思います。

心に響く人生の達人セミナー



12月14日(土) 離島開発総合センターにて、平成25年度「心に響く人生の達人セミナー」を開催しました。今回は、岩手県より県立花巻北高等学校長 鈴木晃彦(てるひこ)先生をお迎えしてご講演いただきました。先生は東日本大震災発生時、津波の影響を受けた県立大船渡高校の校長を務め、震災を経験して感じたことを語り、将来を担う若者として、奈留高生にエールを送っていただきました。講演後、生徒代表の野上真矢香さんがお礼の言葉とともに「震災で家族を亡くした生徒のことを考え、何気なく過ごすことができている私たちは幸せだと思う。」と感想を述べました。鈴木先生、心に響くお話をありがとうございました!

五島地区PTA研修会報告

今年度は「いのちをいただいて、育むこと」という演題で、福岡県行橋市で助産師をされている内田美智子先生の講演を聞くことができました。「自信を持って手放せる子ども、ゆくゆくは親になれる子どもを育てていますか。」このような問いかけで始まった講演会。内田先生は終始一貫して「食」の大切さと食事によって結ばれる強い絆を強調されました。様々な恩恵をもたらす豊かな食事。大人が子供たちに残せるものは何なのか、改めて考えるきっかけとなった講演でした。

また、上五島高校PTAの意見発表の後、活発な質疑応答が行われました。過疎化・少子化によってPTA会員数が減少する中、地域との連携による学校支援体制の構築が、五島地区PTAの共通課題であることが再認識されました。

1月 行事予定

- 2日(木) 3年センタープレ⑤(～3日)
- 6日(月) 冬季補習(後期) 開始
- 7日(火) 冬季補習(後期) 終了
- 8日(水) 始業式・第3回校内実力テスト 容儀検査
- 9日(木) 1・2年早朝補習(前期) 開始 (7:30～)
- 10日(金) 窓ふきデー
- 11日(土) 3年センタープレ⑥・土学⑧

- 12日(日) 3年センタープレ⑥ 五島市吹奏楽祭
- 15日(水) 下五島地区百人一首大会
- 17日(金) 3年学年末考査時間割発表
- 18日(土) 大学入試センター試験・就職模試
- 19日(日) 大学入試センター試験 全商情報処理検定
- 24日(金) 3年学年末考査(～29日) 漢検③
- 25日(土) 1・2年対外実力試験
- 26日(日) 2年対外実力試験・英検③(1次) 全商簿記実務検定
- 30日(木) 3年答案返却等(～31日)

進路指導部より センター試験間近!



大学進学を志す約56万人の受験生を対象に、1月18日(土)、1月19日(日)の2日間にかけて、全国各地で平成26年度大学入試センター試験が実施されます。試験本番まで30日を切り、生徒は、センター試験対策に打ち込んでおり、本校受験生の瞳からは『やってやるぞ!』という強い決意が感じられるようになりました。しかし、決して焦りや不安がないわけではないでしょう。不安に押し潰されそうになりながらも、その気持ちを打ち消すかのように、学習に取り組んでいることだと思います。私たち職員は、生徒たちの「最後の伸び」を確信しています。最後まで粘った者には、必ず結果がついてきます。残り22日、お子様への叱咤激励を宜しくお願いいたします。

さて、1・2年生の皆さんは今年1年を振り返ってどのように感じているでしょうか。慌ただしい3年生の動きを見て、自己投影して考えることができているでしょうか。受験は確かに3年生の頃にしかありません。しかし、受験の出題内容は、現在授業で学習していることが中心になります。つまり、君たちは今すでに受験勉強をしているのです。年明け、1月25日(土)、1月26日(日)には進研記述模擬試験が実施されます。この冬季休業中に、これまでの総復習を行い、明確な目標を設定し、自らの成長を実感できる模試にしましょう。

水産教室



五島水産業普及センターのご協力を得て、3年生を対象に、魚のおろし方と魚料理の実習を実施しました。まず始めに、漁業士の松下様による模範実演があり、生徒たちはカンパチをさばく見事な包丁さばきに見入りました。続いて、アジの三枚おろし、イカの下処理を行い、その後、班ごとに魚料理の実習をしました。講師の先生方の丁寧なご指導のおかげで、大変おいしく出来上がり、貴重な体験になったようです。講師の皆さんありがとうございました。

奈留高職員 ペンリレー 本田 総一郎



今年も、残りわずかとなりました。2013年を振り返ると、やはり8月に行われた第58回全国高等学校軟式野球選手権北部九州大会が脳裏に浮かびます。決勝戦までコマを進めたものの全国大会出場を果たせませんでした。しかし、全校生徒や保護者、地域の方々の応援を受けて、生徒たちは全力で頑張りました。来年は国体本番の年です。生徒と共に、日々精進。来年は、今年の悔し涙を嬉し涙に変えて見せます。